

シャープがお勧めするWindows®XP Professional

形名		PC-NH50K	PC-NH50KA
インストールOS※1		Windows® XP Professional Service Pack 2 セキュリティ強化機能搭載	
CPU		超低電圧版インテル® Celeron® M プロセッサ 373 (1GHz)	
キャッシュメモリー		1次:64KB、2次:512KB内蔵	
チップセット		インテル® 855GM	
システムバス(メモリーバス)		400MHz (266MHz)	
メインメモリー		512MB固定 (DDR SDRAM PC2100対応)	
表示機能	内蔵ディスプレイ	12.1型液晶 (タッチパネル付き) (XGA対応)	12.1型ピュアグリーン液晶 (低反射タイプ) (XGA対応)
	内蔵ディスプレイ表示	1,024×768、800×600 (すべて最大約1,677万色※2)	
	グラフィックアクセラレーター	チップセットに内蔵	
	ビデオメモリー	最大64MB (メインメモリーを使用※3)	
	外部ディスプレイ表示※4	外部ディスプレイのみ表示	最大2,048×1,536 (最大約1,677万色)
		内蔵ディスプレイとの同時表示※5	最大1,024×768 (最大約1,677万色)
入力装置	キーボード	OADG仕様標準 87キー	
	キーピッチ/キーストローク	約18mm※6/約2mm	
	ポインティングデバイス	パッド型ポインティングデバイス (ホイール機能対応)	
	タッチパネル	アナログ抵抗膜式タッチパネル	—
記憶装置	ハードディスクドライブ※7	約40GB (Ultra ATA/100) ハードディスクパスワード機能搭載※8	
	Windows®のシステムから認識できるドライブ全体の容量	約37.2GB (CDドライブ:約9.7GB、Dドライブ:約27.4GB)	
	フォーマット	NTFS	
	フロッピーディスクドライブ	別売 (3モード対応 3.5型、外付)	
通信機能	モデム	—	
	LAN	100BASE-TX/10BASE-T	
	ワイヤレスLAN	IEEE802.11a (J52)/b/g準拠※9	
PCカードスロット		TypeII ×1 (PC Card Standard準拠、CardBus対応)	
サウンド機能		AC'97準拠サウンドシステム内蔵、スピーカー (モノラル) 内蔵	
インターフェース	表示/映像/サウンド	外部ディスプレイ出力 (アナログRGB、ミニD-sub 15ピン) ×1、マイクロホン入力 (φ3.5mmモノラルミニジャック) ×1、ヘッドホン出力/オーディオ出力 (φ3.5mmステレオミニジャック) ×1	
	汎用/その他	セキュリティ専用ポート (USB1.1準拠、挿抜耐久性強化タイプ※10) ×1、USB (USB2.0準拠) ×2	
電源	バッテリー	専用リチウムイオンバッテリー	
	バッテリー駆動時間※11※12	約4.5時間	
	バッテリー充電時間※12	約3時間 (電源オン・オフ時とも)	
	ACアダプター	100~240V、50/60Hz	
消費電力		最大40W	
2005年度省エネルギー基準達成率※13		AAA	
エネルギー消費効率※14		0.00027 (S区分)	
温度/湿度条件		10~35℃/20~80% (非結露)	
外形寸法 (突起部除く)		幅 約275×奥行 約217×高さ 約26.0 (最小) ~ 約40.0 (最大) mm	
質量		約1.37kg	約1.29kg
リカバリ方式		CD-ROMリカバリ※15	
本体固定機構		盗難防止ホール	
主な付属品 (印刷物除く)		AC アダプター/電源コード※16/リカバリCD-ROM※15等	
		タッチパネル専用ペン	—

- ※1 プリインストールされているOSのみをサポートしています。
- ※2 ディザリング機能により実現。
- ※3 Intel® Dynamic Video Memory Technology (DVMT) を使用しており、パソコンの動作状況により自動的にメモリーサイズが変更されます。
- ※4 対応する垂直・水平周波数については、準備ができ次第メビウスホームページ内サポート情報の機種別ページにて順次ご案内します。<http://support.sharp.co.jp/mebius/>
- ※5 内蔵ディスプレイと同時表示する場合の外部ディスプレイ表示は、解像度に関係なく1,024×768の信号が出力されます。外部ディスプレイは1,024×768表示に対応したものをご使用ください。
- ※6 一部キーピッチが短くなっている部分があります。
- ※7 1GB=10億バイトで計算した場合の数値です。
- ※8 ハードディスクに直接パスワードを設定できるので、万一ハードディスクが盗難にあった場合でも情報漏洩を防ぎます。**ハードディスクパスワードを忘れると、パソコンの起動やデータの取り出しができなくなります。ハードディスクパスワードを忘れないように、管理に十分ご注意ください。**修理サービスに依頼いただいてもハードディスクパスワードは解除できません。
- ※9 日本国内仕様です。内蔵しているワイヤレスLANモジュールは、電波法に定める技術基準適合証明及びWi-Fi認定を受けています。電波法により5GHz帯 (IEEE802.11a) のご使用は屋内に限られます。ワイヤレスLANの仕様は次のとおりです。●準拠規格:IEEE802.11a (J52) b/g ●周波数帯域:2.4GHz帯 (IEEE802.11b/g)、5GHz帯 (IEEE802.11a) ●通信速度:規格値 最大11Mbps (IEEE802.11b)、最大54Mbps (IEEE802.11a/g) ●チャンネル:34/38/42/46チャンネル (IEEE802.11a (J52))、2005年5月の電波法改正についてはメビウスホームページ内サポート情報の機種別ページにて順次ご案内します。<http://support.sharp.co.jp/mebius/>、1~14チャンネル (IEEE802.11b)、1~13チャンネル (IEEE802.11g) ●セキュリティ:64/128bit WEP、WPA (TKIP/AES)、802.1X (通常の手段を超える方法をとられた場合には第三者に通信内容を傍受されるケースが考えられます。) ●通信距離:屋外最大約70m、屋内最大約50m (遮蔽物の材質、設置場所、周囲の電波による影響やデータ転送速度など、使用環境によっては通信距離が短くなったり、通信できない場合があります)
- ※10 USB規格 (挿抜1,500回) の約8倍となる、12,500回の挿抜に対応しています。使用できるUSBセキュリティキーは十条電子株式会社「HardKey/EG Pro」「RAKUSE Ver2.0」です。商品の詳しい情報は十条電子株式会社のホームページをご覧ください。<http://www.jujo-electronics.com>
- ※11 数値はいずれも、社団法人電子情報技術産業協会の「JEITAバッテリー動作時間測定法 (Ver.1.0)」に基づいて測定した時間です。詳しい測定条件は、下記をご覧ください。
- ※12 実際の駆動時間及び充電時間は使用環境により異なります。
- ※13 電気・電子機器の省エネルギー基準達成率の算出方法及び表示方法 (JIS C 9901) に基づく表示です。省エネルギー基準達成率が100%以上の場合については、100%以上200%未満=A、200%以上500%未満=AA、500%以上=AAAで表示しています。
- ※14 省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を、省エネ法で定める複合理論性能で除いたものです。
- ※15 付属のCD-ROMを使用する場合や、システムの再インストールを行うためには、市販のCD/DVDドライブが必要です。
- ※16 付属の電源コードはAC100V用 (日本国内仕様) です。

■ バッテリー駆動時間について

「JEITAバッテリー動作時間測定法 (Ver.1.0)」に基づいて測定した時間です。

$$\text{バッテリー動作時間} = (\text{測定法a} + \text{測定法b}) / 2$$

測定法aは、JEITAのホームページに公開されています測定用MPEGファイルの動画を連続的に再生してフル充電のバッテリーで何時間見ることができるかを測定したものです。測定法bは、デスクトップ画面の表示を行った状態で放置したときの時間を測定したものです。バッテリー動作時間は、この2つの測定結果の平均値としております。

■ 詳しい測定条件

測定法aの設定と条件	動画再生ソフト:Windows Media™ Playerを使用
測定法a・b、 共通の設定と条件	1. 「電源オプションのプロパティ」・「電源設定」タブ内の設定 「電源設定」の項目を「バッテリーの最大利用」に設定 2. 「バッテリー使用」の設定 ・モニターの電源を切る 「なし」 ・ハードディスクの電源を切る 「3分後」 ・システムスタンバイ 「なし」 ・システム休止状態 「なし」 3. 「アラーム」の設定 ・バッテリー低下アラーム 「無効」 ・バッテリー切れアラーム 「無効」 4. 「画面のプロパティ」の設定 スクリーンセーバー 「無効」 5. 「音量」 ミュートに設定 6. 「LCD輝度」 最低輝度に設定 7. 「周辺装置」 バッテリー動作測定時、パソコン本体には周辺装置等は接続していません。 8. 「ソフトウェア」 バッテリー動作測定時、他のソフトウェアは動作させていません。

より詳しくは、社団法人電子情報技術産業協会「JEITAバッテリー動作時間測定法 (Ver.1.0)」をご覧ください。
JEITAホームページ (<http://it.jeita.or.jp/mobile/>)